



＜刑事実務検討会（所内勉強会）のご案内＞

当事務所では刑事弁護の実務に関するテーマを決めて、当事務所所属の弁護士による報告内容をもとに参加者全員で、その理解を深める「刑事弁護実務検討会」を当事務所にて定期的に開催しています。

今回のテーマは「身体拘束からの解放」です。

被疑者・被告人は、身体拘束の期間中、行動の全てが監視される過酷な状況に置かれます。また、家族や友人との交流は著しく制限されてしまいます。特に、否認事件では、捜査段階でも釈放されず、保釈も認められずに身体拘束が続くことが多く、無実の罪について認めることを強要されるような状況に置かれます。弁護人にとって、1日も早く身体拘束から被疑者・被告人を解放することは、非常に重要な弁護活動です。

今回の検討会では、身体拘束からの解放に向けた弁護活動の総論について講義しつつ、弊所の若手弁護士が経験した具体的な事例を用いて、参加者の方とともに検討・議論していきます。逮捕・勾留の要件や保釈の問題は、予備試験・司法試験や二回試験にも出題される重要な分野です。

この検討会への弁護士・司法修習生・法科大学院生の皆様の参加を歓迎しています。参加を希望される方は、資料準備の都合上、事前にご連絡ください。

当日は、対面とzoomのハイブリッド方式で行います。
会場参加・zoom参加のいずれを希望されるかも、併せてご連絡ください。

なお、会場参加者は20名までとさせていただきます。
会場参加希望者が定員をこえた場合は、抽選とさせていただきます。
新型コロナウイルスの情勢に鑑み、zoom参加のみとする場合がございます。

また、実務検討会後に所内にて懇親会を予定しておりますので、是非ご参加ください。
参加を希望される方は併せて事前にご連絡ください。

開催日：2023年2月24日(金)18時30分～

テーマ：身体拘束からの解放

講師：國府田豊弁護士 平岡百合弁護士

安藤光里弁護士 森本真唯弁護士

参加をご希望の方は

- お名前
- 会場参加・Zoom参加
- 懇親会参加の有無

を記載いただいたうえ、下記メールアドレス宛にお申込みください。

参加お申し込み先メールアドレス：kitapubinfo@kp-law.jp